

令和 8 年度

宝塚市病院事業会計補正予算書

(1)

宝 塚 市 立 病 院

令和 8 年度宝塚市病院事業会計補正予算（第 1 号）

（総則）

第 1 条 令和 8 年度宝塚市病院事業会計補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出の補正）

第 2 条 予算第 3 条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

	（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	支 出			
第 1 款	病 院 事 業 費 用	15, 524, 036 千円	340 千円	15, 524, 376 千円
第 1 項	医 業 費 用	15, 314, 562 千円	340 千円	15, 314, 902 千円

（債務負担行為の追加）

第 3 条 予算第 5 条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額に次の内容を追加する。

事 項	期 間	限 度 額
新病院整備基本設計・実施設計業務委託	令和9年度から 令和10年度まで	972, 785千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正）

第 4 条 予算第 9 条に定めた職員給与費 7, 463, 368 千円を 7, 463, 500 千円に改める。

令和 8 年（2 0 2 6 年）9 月 1 日提出

宝塚市長 森 臨太郎

(余 白)

補正予算に関する説明書

(1)

令和8年度宝塚市病院事業会計補正予算実施計画

収 益 の 支 出

支 出

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業			15,524,036	340	15,524,376	
費用	1 医療費用		15,314,562	340	15,314,902	
		1 給 与 費	7,463,368	132	7,463,500	
		3 経 費	2,806,665	208	2,806,873	

令和8年度 宝塚市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位:千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	材料の購入による支出	△ 4,035,501
	人件費支出	△ 7,386,374
	医業収入	13,358,332
	負担金、補助金等収入	933,392
	国庫補助金等による収入	11,970
	その他業務収入	123,292
	その他業務支出	△ 2,856,452
	小計	148,659
	利息の受取額	1
	利息の支払額	△ 79,451
	業務活動によるキャッシュ・フロー	69,209
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 454,211
	一般会計からの繰入金による収入	568,530
	寄附による収入	1
	退職手当組合負担金調整額による収入	14,257
	投資活動によるキャッシュ・フロー	128,577
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	388,100
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,059,878
	その他の企業債の償還による収入	330,000
	その他の企業債の償還による支出	△ 46,650
	リース債務の返済による支出	△ 3,247
	その他の他会計借入金の返済による支出	△ 70,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 461,675
	資金減少額	263,889
	資金期首残高	304,530
	資金期末残高	40,641

【注記事項】

1. 資金の範囲

資金期末残高と貸借対照表に掲記されている現金預金は一致している。

給与費明細書

1 総括

区分	職員数		給与費			
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)
補正後	18	(9) 891	785	3, 119, 482	2, 527, 762	5, 648, 029
補正前	15	(9) 891	653	3, 119, 482	2, 527, 762	5, 647, 897
比 較	3	()	132			132

(注) () は短時間勤務職員数 (別掲)

区分	法定福利費	退職給付費	引当金繰入額			合計
			賞与	法定福利費	退職給付費	
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
補正後	1, 047, 291	218, 180	400, 000	75, 000	75, 000	7, 463, 500
補正前	1, 047, 291	218, 180	400, 000	75, 000	75, 000	7, 463, 368
比 較						132

債務負担行為に関する調書

事 項	限度額	前年度末までの支払 義務発生（見込）額		当該年度以降の支 払義務発生予定額		左の財源内訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	企 業 債	損益勘定留 保資金等
新病院整備基本設計 ・実施設計業務委託	千円 972,785	—	千円 —	令和9年度から 令和10年度まで	千円 972,785	千円 724,300	千円 248,485

令和 8 年 度 宝 塚 市 病 院 事 業 予 定 貸 借 対 照 表

(令和 9 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

資 産 の 部			
1	固 定 資 産		
(1)	有 形 固 定 資 産		
	ア 土 地		4,118,742
	イ 建 物	17,526,930	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>12,752,822</u>	4,774,108
	ウ 構 築 物	271,519	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>216,830</u>	54,689
	エ 器 械 備 品	7,629,522	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>5,839,967</u>	1,789,555
	オ 車 両	18,390	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>17,471</u>	919
	カ リ ー ス 資 産	79,703	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>64,529</u>	15,174
	キ その他有形固定資産	23,460	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>5,700</u>	17,760
	有 形 固 定 資 産 合 計		10,770,947
(2)	無 形 固 定 資 産		
	ア 電 話 加 入 権	<u>1,488</u>	
	無 形 固 定 資 産 合 計		1,488
(3)	投 資 そ の 他 の 資 産		
	ア 長 期 未 収 金	213,860	
	イ 長 期 前 払 消 費 税	<u>289,202</u>	
	投 資 合 計		<u>503,062</u>
	固 定 資 産 合 計		11,275,497
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 預 金		40,641
(2)	未 収 金	2,223,200	
	貸 倒 引 当 金	<u>1,000</u>	2,222,200
(3)	貯 蔵 品		108,000
(4)	前 払 費 用		497
(5)	前 払 金		<u>1,485</u>
	流 動 資 産 合 計		<u>2,372,823</u>
	資 産 合 計		<u><u>13,648,320</u></u>

		負	債	の	部
3	固 定 負 債				
(1)	企 業 債				
ア	建設改良費等の財源に 充てるための企業債		3,789,860		
イ	その他の企業債		<u>844,725</u>		
	企 業 債 合 計				4,634,585
(2)	他 会 計 借 入 金				
ア	その他の長期借入金				695,000
(3)	リ ー ス 債 務				8,653
(4)	退 職 給 付 引 当 金				<u>583,259</u>
	固 定 負 債 合 計				5,921,497
4	流 動 負 債				
(1)	企 業 債				
ア	建設改良費等の財源に 充てるための企業債		977,591		
イ	その他の企業債		<u>128,633</u>		
	企 業 債 合 計				1,106,224
(2)	他 会 計 借 入 金				
ア	その他の長期借入金				85,000
(3)	リ ー ス 債 務				2,857
(4)	未 払 金				1,222,110
(5)	預 り 金				123,000
(6)	前 受 金				14,483
(7)	引 当 金				
ア	賞 与 引 当 金		400,000		
イ	法定福利費引当金		<u>75,000</u>		
	引 当 金 合 計				<u>475,000</u>
	流 動 負 債 合 計				3,028,674
5	繰 延 収 益				
(1)	長 期 前 受 金				1,561,904
	収 益 化 累 計 額				<u>1,060,989</u>
	繰 延 収 益 合 計				<u>500,915</u>
	負 債 合 計				<u><u>9,451,086</u></u>
	資 本				
6	資 本 金				2,816,580
7	剰 余 金				
(1)	資 本 剰 余 金				
ア	受 贈 財 産 評 価 額		17,460		
イ	他 会 計 負 担 金		<u>662,060</u>		
	資 本 剰 余 金 合 計				679,520
(2)	利 益 剰 余 金				
ア	当年度未処分利益剰余金		<u>701,134</u>		
	利 益 剰 余 金 合 計				<u>701,134</u>
	剰 余 金 合 計				<u>1,380,654</u>
	資 本 合 計				<u>4,197,234</u>
	負 債 資 本 合 計				<u><u>13,648,320</u></u>

【注記事項】

I 重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸の方法及び評価基準

貯蔵品……先入先出法による低価法によっている。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用。

なお、主な耐用年数は次のとおり。

建物本体 39年、給排水設備 15年

(2) 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用。

(3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3. 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績額等による回収不能見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当該事業年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、兵庫県市町村職員退職手当組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

(3) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 法定福利費引当金

賞与引当金の計上に伴い必要となる法定福利費見込額を計上している。

4. その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、7年間で均等償却を行っている。

II 予定貸借対照表等関連

1. 貸借対照表の流動負債に計上されている企業債

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のもの)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は559,044,000円である。

2. 長期未収金について

令和5年(2023年)3月29日付で締結した退職手当組合負担金における各会計間の調整に関する変更協定書における病院事業会計の超過負担額である。

3. その他の企業債について

固定負債及び流動負債におけるその他の企業債は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の取組に伴う利用者の減少等により、令和2年度において発生又は拡大すると見込まれた公営企業の資金不足額の補てんのための企業債及び令和7年度から令和9年度までの間、経営改善実行計画を策定し収支改善に取り組む公立病院の資金繰りを支援し、経営改善を促進するための企業債である。

III 減損損失

1. グルーピングの方法

病院事業に使用している固定資産は、そのすべてが一体となってキャッシュ・フローを形成していることから、病院全体を1つの資産グループとしている。

IV リース契約により使用する固定資産

1. リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(余 白)

補 正 予 算 に 関 す る 資 料

(1)

収 益 の 支 出

支 出

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業費用			15,524,036	340	15,524,376	
1 医業費用			15,314,562	340	15,314,902	
	1 給与費		7,463,368	132	7,463,500	
		報酬	653	132	785	
	3 経費		2,806,665	208	2,806,873	
		旅費交通費	714	208	922	

(余 白)